

いのちの言の葉2015

富山県教育委員会平成27年度いのちの教育総合支援事業

『いのちの授業』～あなたがだいすき～（総合的な学習）

黒部市立三日市小学校 6年
平成27年11月5日実施

黒部市立村椿小(平成27年7月2日)、たかせ小(平成27年7月3日)、前沢小(平成27年10月14日)、滑川市立寺家小(平成27年10月30日)、宇奈月小(平成27年11月14日)、朝日町立さみさと小(平成27年11月11日)、あさひ野小(平成27年12月4日)入善町立ひばり野小(平成27年11月30日)、滑川市立南部小学校(平成28年1月16日)、入善町立桃李小(平成28年2月9日)、黒部市立石田小(平成28年2月16日)、黒部市立宇奈月中(平成27年7月16日)でも、いのちの授業をされました。

【いのちの先生】

水島 香苗先生

・あわの産婦人科医院 助産師



【授業の概要】

- 1 受精卵の大きさと胎児の成長
- 2 いのちのバトンタッチ
- 3 出産場面のスライド視聴



(家族へ)

ぼくのことを産んでくれてありがとう。「いのちの授業」で命の大切さやいろいろなことが分かりました。家族みんなから勇気をもらい、一度しかない人生を生きています。お母さん、お父さん、おばあちゃん弟、妹、これはずべてぼくの宝です。これからもよろしく願いいたします。

(保護者より)

産まれてくれてありがとう。3792グラムと大きいことと、初めての出産ということもあり、産まれてくるまでに1日半もかかったんだよ。その時のことは今でも覚えているし、顔を見たときには「やっと会えた」と嬉しかった。元気に泣いてくれてよかったと感じました。大人になって〇〇が親になるまでにはまだまだ辛いこと、楽しいことを色々経験すると思います。一日一日を大切に過ごしてくださいね。

(家族へ)

「いのちの授業」を受けて、自分が産まれてくる前は、お母さんはもちろん、すごくたくさんの方が私の命を大切にして、私が産まれてくることをすごく楽しみにしてくれたことを知って、うれしかったです。私を産む前から今まで、大切に育ててくれてありがとう。これからもたくさん大変なことがあるかもしれないけど、みんなで助け合っていこうね。

(保護者より)

いつもママを元気付けたり、お手伝いをしてくれたり、〇〇には助けられてばかりです。ありがとう。こんなに優しく可愛い子が産まれてきてくれて、ママは幸せ者だと感謝しています。

今はおねえちゃんとしてのプレッシャーがあって、時には嫌な事があるかもしれませんが、それでも、それに応える〇〇はとてすごいと思っています。これからも大切に育てていきます。大好きだよ。